

妥協のないサービス

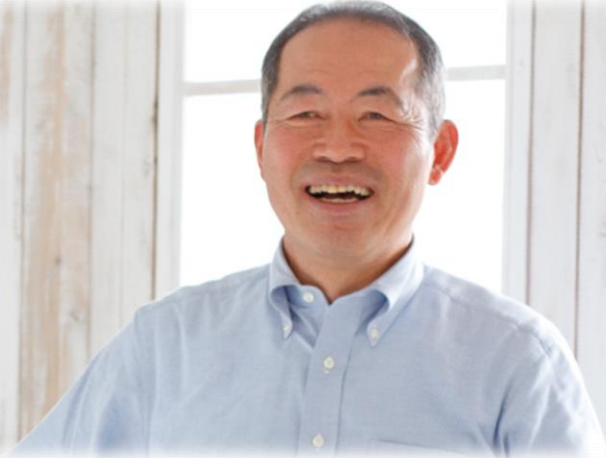
元東京ディズニーリゾート

東京ディズニーランド・東京ディズニーシー・東京ディズニー

リゾート運営部長/カスタディアル部長/ゼネラルサービス部長

元キッザニア東京副総支配人

安孫子薫



- 1951年 山形県生まれ
- 1974年 報知新聞社入社
- 1982年 株式会社オリエンタルランド入社
カスタディアル部門に配属。米国ディズニーランドにてパーク運営の考え方を学ぶ。
- 1983年 東京ディズニーランドグランドオープン
カスタディアル部門を清掃専門集団からゲストサービス集団へ改革に努め成果を上げる。その後、ゼネラルサービス部長・カスタディアル部長を務め、ディズニーシー開業に向けた準備、2パーク運営体制の確立を行う。
- 2002年 東京ディズニーランド・東京ディズニーシー 運営部長
全アトラクション運営及びゲストリレーション、ゲスト誘導等のサービス業務を行う。
- 2006年 東京ディズニーリゾート 運営部長
ディズニーアカデミー事業、インフォメーションセンター、駐車場運営管理を行う。
- 2007年 株式会社キッズシティジャパン入社
キッザニア東京副総支配人として、こどもの職業体験施設の運営、営業基盤の整備に努める。
- 2008年 株式会社チャックスファミリー 設立

■ 講演内容

「ディズニーランドの『おもてなし』の仕組み」～すべてはゲストのハピネスのために

ディズニーのミッションは「ゲストにハピネスを提供すること」。その実現のために貫いた“ディズニーフィロソフィ”と呼ばれるパーク運営の考え方がある。ディズニー流おもてなしの本質を開業時からパーク運営を担ってきた安孫子が経験談を交え熱く語ります。

「ディズニー流 キャストを元気にさせる仕組み」

「ディズニー流 スタッフのモチベーションを向上させる仕組み」

ゲストのハピネスとキャスト（スタッフ）のハピネスは表裏一体。ディズニーにはキャストが元気になれる仕組みやしかけが豊富に存在している。また、開業当初、嫌悪職種だったカスタディアルがもっとも人気職種に変貌を遂げた過程を取り上げ元気な職場づくりのヒントを提供します。

「ディズニーランドの品質管理と運営管理 ～安全安心が最優先～」

ディズニーの“妥協のないサービス”は「毎日が初演」という品質規準がパークの隅々まで生きているから徹底出来ている。安孫子が担ってきたカスタディアル部門は「赤ちゃんがハイハイできるくらい安全で清潔なパーク」を作り上げている。カスタディアルと運営部門経験を基に品質管理とパーク運営の考え方やポイントをわかりやすく話します。

「ディズニーランドの現場力 ～すべてはゲストのハピネスのために～」

「ディズニーランド『本気のブランディング』」

「ディズニーとキッザニアで学ぶ、こどもがやる気になる育て方」

「夢を描き 夢を実現する ～ディズニーランドで働き学んだこと～」

「未来を拓き、生きぬく力を育てる～ディズニーとキッザニアで取り組んだこと～」

■ 実績

トヨタ自動車 / 本田技研工業 / フォルクスワーゲン / JAIFA東京 / 日本生命保険相互会社 / 日本郵便 / イオンモール / 三井アウトレットパーク / 小田急電鉄 / アサヒビール / 東京ガス / リコー / ジャパン / 日本ユニシス / 富士ゼロックス / ヤマト運輸 / 積水化学工業 / 伊藤忠丸紅鉄鋼 / 新日本スーパーマーケット協会 / 日本チェーンストア協会 / 東京都農業協同組合中央会 / 労働組合 / 教職員組合 / 教育研究会 / 青年会議所 その他多数



株式会社シーレイズ Tel: 03-6412-8297 Mail: info@c-rays.co.jp

～あなたの人生に“キッカケ”を。プロフェッショナルの声を届けます～

■ 書籍情報

